



令和5年度（2023年度） 豊中市上下水道モニタ一 年間活動報告書

豊中市上下水道局

令和6年（2024年）3月31日

目 次

I. 上下水道モニター年間活動概要.....	P.2
II. 上下水道モニター会議内容.....	P.3
III. アンケート結果	P.9

(全 34 ページ)

I. 上下水道モニター年間活動概要

① 令和5年度（2023年度）上下水道モニター数・・・50名

② 年間活動表

月 日	行 事	内 容
5月24日（水）	第1回上下水道モニター会議	<ul style="list-style-type: none"> ・上下水道事業の概要説明 ・意見交換 ・オリエンテーション
6月10日（土） 6月14日（水）	第2回上下水道モニター会議	施設見学 <ul style="list-style-type: none"> ・柴原浄水場（浄水実験・残留塩素実験など）
9月23日（土・祝） 9月25日（月）	第3回上下水道モニター会議	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「災害発生と上下水道～その時どうする？」 ・応急給水訓練（仮設給水タンク組立、 応急給水体験）
9月28日（木）～ 10月15日（日）	第1回アンケート	局広報誌『とよなかの上下水道』No. 52 と広報に関するアンケート
10月29日（日）	第4回上下水道モニター会議	施設見学 <ul style="list-style-type: none"> ・猪名川流域下水道原田処理場 ・スカイランド HARADA
2月3日（土） 2月5日（月）	第5回上下水道モニター会議	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「上下水道局における環境活動について」 ・講義「環境への取組み」 施設見学 <ul style="list-style-type: none"> ・野畑配水場（小水力発電設備） ・柿ノ木配水場（太陽光発電設備）
2月9日（金）～ 3月3日（日）	第2回アンケート	局広報誌『ミズトキ』Vol. 13 と広報・ 上下水道モニター活動に関するアンケート
3月25日（月）	第6回上下水道モニター会議	<ul style="list-style-type: none"> ・能登半島地震支援活動の体験談 ・年間活動報告 ・意見交換

補足：第2回上下水道モニター会議と第4回上下水道モニター会議の施設見学は、ご家族など同伴者の参加を受け入れた。

II. 上下水道モニター会議内容

① 第1回上下水道モニター会議

実施日	場 所	主 な 内 容	出席者数
5月24日(水) 10:00~11:45	豊中市上下水道局 4階 会議室 (豊中市北桜塚4-11-18)	・ 上下水道事業の概要説明 ・ 上下水道モニターの自己紹介 と意見交換	33名

■パワーポイントを用いて上下水道事業の概要を説明し、上下水道モニターの皆さんに自己紹介および意見交換をしていただきました。

◇自己紹介内容(一部)

- 普段簡単に流してしまっている下水のことも勉強できると思って参加した。
- 子どもに水のことを聞かれた時に、ちゃんと裏側を知ったうえで答えられるようになりたい。
- 災害・故障などで断水を経験、地元のライフラインのことを知っておきたいと思った。
- 広報誌で見た小水力発電の記事に興味があり、見学させてもらったことをきっかけにモニターに応募した。ウォーキング時にマンホールを見ながら歩くようになった。

◆意見・質問(一例)

[質問] 水道管は地震が起きても大丈夫か。古い管で水道を配水する時の水質は？

[答え] 管を入れ替える・新設の際は地震に強い耐震管を入れ、市内で約800キロの管延長のうち約300キロがそれに置き換わった。全体の延長から見ると年1%ずつの更新なので、管の入れ替えは継続しなければならない。

昭和47~8年頃までに敷設した水道管のうち、曲がっている所にさび止め塗装(ライニング)がなかったため、鉄さびが付着してくる。現在はそのような管があるところを重点的に取り換えている。

また、水質については水質自動測定装置で常時監視し、異常があれば感知できるようになっている。

[質問] 昔の水はまずかったが今はおいしくなった。工夫されていることは？

[答え] 昭和40～50年代、神崎川の汚染が酷かった頃の大阪の水はまずいと言われていた。9割の水を供給する、淀川を水源とする旧府営水道・現在の大阪広域水道企業団が昭和50年代、一部に高度浄水処理を導入し、平成10年に完全に変わった。通常の浄水過程に加えて、オゾン(O₃)で殺菌し、活性炭で不純物を吸着させる処理を行っているので、現在は水がまずい・臭いという苦情はなくなった。

1割を占める自己水は川底に水を吸う管を付け、伏流水を取水しており、自然にろ過された水を集められるため、原水水質は良い。浄水場でろ過した後、塩素処理して配水している。安心して飲んで欲しい。

[質問] 豊中市では下水処理場が出る汚泥を再利用しているか。

[答え] 下水を処理する過程で水をきれいにした後残った泥が汚泥。猪名川流域下水道原田処理場では処理過程で汚泥から消化ガス(=メタンガス)を取り出し、汚泥を焼却する炉の燃料に使ったり、このガスを民間会社に売ったりしている。民間会社は買い取ったガスで発電し、出来た電気を売電して利益を得ている。また原田処理場と庄内下水処理場において、汚泥については焼却し、灰を捨てずにセメント会社に持ち込み、セメントの材料として使っており、ほぼ全量を有効利用している。

また、リンや窒素は海洋汚染源になるので、処理場で除去してから河川へ流している。ただ、それらを有効利用するにはコスト面で採算があわない。将来的に下水道からリンを取り出そうという動きにはなると思われるが、現段階では実験段階という動向である。

② 第2回上下水道モニター会議

実施日	場 所	主 な 内 容	出席者数
6月10日(土) 6月14日(水) 9:00～12:00	柴原浄水場 (豊中市宮山町3-20-1)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 浄水場の概要説明 ・ 浄水実験、残留塩素実験 ・ 施設見学(屋内・屋外) 	35名

■水道事業と施設概要を説明の後、浄水過程をイメージできるよう、沈殿・ろ過・残留塩素実験を行いました。その後浄水場内(屋内から屋外)を見学しました。

◇アンケート内容から

- ◆ 職員の説明については、85%が「分かりやすかった」と回答。「説明が丁寧で的を射ていた。質問に対する回答も誠実さを感じた」、「専門的な内容や言葉も出てきたが、時折ユーモアを交えた説明で、終始興味深く聞かせていただいた」、「実験は、何十年ぶりに理科の授業を受けている気分で楽しかった」などと好評を得ることができました。
- ◆ 「市民に安全な水を供給するために大変な努力をされているのがよく分かった」、「蛇口をひねると当たり前前に安全な水が出る過程を詳しく知ることができて良かった」、「今回の会議と施設見学で、水道施設を身近に感じるようになった」などのご感想をいただきました。

③ 第3回上下水道モニター会議

実施日	場 所	主 な 内 容	出席者数
9月23日（土・祝） 9月25日（月） 13:30～15:50	柴原浄水場 （豊中市宮山町3-20-1）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義「災害発生と上下水道～その時どうする？」 ・ 応急給水訓練（仮設給水タンク組立、応急給水体験） 	27名

- 「災害発生と上下水道～その時どうする？」をテーマに講義を行いました。災害時の応急給水の際に使用する仮設給水タンクの組立て方の動画を視聴した後、実際に仮設給水タンクを組立てていただきました。給水タンク車から仮設給水タンクへの給水の様子を見学し、応急給水や運搬体験をしました。

◇アンケート内容から

- ◆ 職員の説明については、89%が「分かりやすかった」と回答しました。「講義は実際の経験に基づいて話されていて、なるほどと納得でき、非常にわかりやすかった」、「伝えたいことの説明がとても明白で、普段からの心がけと災害時における自助→共助→公助の繋がりと役割がとてもよく分かった」など高評価でした。
- ◆ 組立式仮設給水タンクの組立実習については、33%が「簡単だった」、37%が「ふつうだった」、26%が「難しかった」と回答しました。「仮設給水タンクの組立作業は簡単でよく出来ている」「指示してもらえば必要はあるが住民が組立ても可能だと思う」「組

立手順が部品のどこかに書いてあればよいと思った」などのご意見・ご感想をいただき、「お住まいの地域で、組立式仮設給水タンクの組立ての機会があれば参加したいと思いますか」との質問には、70%が「参加したい」と回答しました。

- ◆ 「最低でも最初の一週間くらいは自力で何とか身の回りをまかなう必要があると改めて思った」、「講義や見学も良いが、体を使って体験することもモニターの価値があると思った」などのご感想をいただいたほか、「災害が起きた時にこのような設備があることを知る機会がなかなかないので、豊中まつりで仮設給水タンクを展示したり、広報誌に写真付きで掲載したりするなどして周知してほしい」、「災害時、パニックになる中での機材の取り出しや、給水タンク車と人の流れを考えた設置場所などを考えておくには、年1～2回の訓練が必要と思う」などのご意見をいただきました。

④ 第4回上下水道モニター会議

実施日	場 所	主 な 内 容	出席者数
10月29日(日) 9:00～12:00 13:00～16:00	猪名川流域下水道 原田処理場 (豊中市原田西町1-1)	<ul style="list-style-type: none"> 原田処理場の概要説明 および施設見学 スカイランド HARADA 見学 	33名

■動画やパワーポイントを用いて、原田処理場の施設概要のほか下水処理の仕組みや下水の有効利用などについて説明しました。続いて、水質試験室と2系処理施設を見学し、汚水が微生物の働きによりきれいになる様子を確認しました。3系処理施設の屋上を利用した公園「スカイランド HARADA」も見学しました。

◇アンケート内容から

- ◆ 職員の説明については、84%が「分かりやすかった」と回答。「子どもにもわかるように丁寧に説明していただいた。質問に対しても複数の職員で様々な視点から詳しく回答いただけた」、「実際に関わっておられる方の説明は実感があり、分かりやすかった」などの感想をいただき好評でした。一方、「質問時間が短く、すべての疑問を解消することができなかった」、「屋外に出ると、飛行機の音で時々説明が聞き取りにくいことがあった」などのご意見をいただきました。
- ◆ 「下水処理過程の大半が微生物の力を借りていることに驚いた。高度な機械や薬で浄化していると思っていた。自然の偉大さを感じて嬉しく思った」、「微生物の動態を顕

微鏡下で見れたことが印象に残った」などのご感想や、「下水道の価値を今後高める可能性を秘めている汚泥処理設備を見学したかった」「日本国内における下水道を先導するような取り組みに今後期待したい」などのご意見・ご要望をいただきました。

⑤ 第5回上下水道モニター会議

実施日	場 所	主 な 内 容	出席者数
2月3日(土) 9:00～11:30	豊中市上下水道局 4階 会議室 (豊中市北桜塚 4-11-18)	・ 講義「上下水道局における環境活動について」 ・ 講義「環境への取組み」 施設見学	32名
2月5日(月) 13:00～15:00	野畑配水場 (豊中市西緑丘 2-198-5) 柿ノ木配水場 (豊中市新千里北町 2-46-3)	・ 野畑配水場(小水力発電設備) ・ 柿ノ木配水場(太陽光発電設備)	

■パワーポイントを使って、「上下水道局における環境活動について」と「環境への取組み」をテーマに講義を行い、上下水道事業と環境との関わりや環境保全の取組み、再生可能エネルギーや未利用エネルギーについて説明しました。その後、講義で紹介した小水力発電事業を行っている野畑配水場、太陽光発電事業を行っている柿ノ木配水場を見学しました。

◇アンケート内容から

- ◆ 職員の説明については、84%が「分かりやすかった」と回答しました。「地形を利用して発電を行うということは資料やお話だけでも理解できるが、やはり実際に見学させていただくことで理解が深まった」、「環境負荷の数値を示されたことで、今まで学ばせていただいた水道の仕組みだけでなく環境への影響や配慮を知ることができた」などの感想をいただき、高い評価を得ることができました。
- ◆ 「普段、一般の人が立ち入れないところを見学でき、意義深かった」、「水道事業の消費電力量に対して、小水力・太陽光発電量が約3割の電力量になり、想像以上にインパクトのある取組みだと思った」、「上下水道局の取組みについてもっともっと発信していただいて、市民からの意見も聞いて、環境に優しい事業の発展拡大が進めばいいなと思う」などの感想をいただきました。

⑥ 第6回上下水道モニター会議

実施日	場 所	主 な 内 容	出席者数
3月25日(月) 10:00~12:00	豊中市上下水道局 4階 会議室 (豊中市北桜塚4-11-18)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 能登半島地震支援活動の体験談 ・ 今年度活動のまとめ ・ 意見交換 	22名

■「令和6年能登半島地震」の支援活動（応急給水・応急復旧支援）について、支援活動に携わった職員より報告を行った後、今年度のモニター活動について、パワーポイントのプレゼンテーションを使って振り返りました。また、順番に活動の感想や質問をお聞きし、時間延長のご了解をいただいたうえで質疑応答を行いました。

◇活動の感想・意見など（一部）

- 一番勉強になったのは応急給水訓練。本当に地震があったとき、自分のことで精いっぱいの中、どこまで手伝えるか。家族分の1週間の水確保が不安。
- 子どもと共に浄水場の施設見学に参加。子どもが薬品を使った実験を見て声を上げていた。実験は、子どもだけでなく大人も理解しやすく、印象に残り勉強になった。
- 下水処理の仕方は印象に残った。微生物を利用してある程度キレイな水に戻して循環し、汚泥を再利用するのはすごい技術と思った。この技術を海外輸出しては。
- 全ての見学と会議に参加し、水というインフラをとおして皆さんに守られているなどいうことを大変実感した。太陽光発電などを見学し、攻めの姿勢に関心を持った。
- 仮設給水タンクの組み立ては、来年度にも実施を。モニターは皆これを知っていて、タンクを組み立てられるのが絶対良いと思う。
- 上下水道事業は市民の目に触れにくい。市民にこの努力をどう広報していくかが大きな課題だと感じた。モニター活動不参加者に理由を聞くと参考になると思う。
- 命の水として水道が大事なので、赤字は放っておけない。値上げしてもらったらいいいと思うが、節水はしたいと思う。

◆意見・質問（一例）

[質問] 水道料金・下水道使用料改定案が3月議会で否決された理由は？

[答え] 内容をご理解のうえ賛成いただいた議員も沢山おられるが僅差で否決された。

反対の議員からは、施設更新に時間や費用が掛かるのだからもっと国の支援を

求めるべき、物価高騰のおりに値上げするのはどうか、逡増性料金（使えば使う程基本料金や単価が高くなる料金体系）を緩和する提案をしたが、まだ不十分だという意見などをいただいた。市民の皆さまに安全安心な上下水道の施設を使っていただくために、施設更新は待ったなしの状況のため、料金・使用料の改定については、令和 6 年度以降も議論を深めていき、苦渋の決断ではあるが改定のご提案をさせていただく。

[質問] 値上げの否決で、水を使う方がいいのか、節水した方がいいのか？

[答え] 節水の意識は SDGs の観点から、持ち続けてほしい。

[質問] 災害時のトイレについてできることを教えてほしい。

[答え] 発災から 2 日間位は、市から流して良いと広報されるまで、トイレは流さないでほしい。便などの排泄ごみと紙類とを分けるとごみの量が半分程度に減る。排泄ごみの固形物はビニール袋やレジ袋に入れて口を縛り、一つの大きな袋にためておけばごみとして捨てられる。下水が流れるようになれば、下水道に流してもらっても良い。ただし雨にあたると大腸菌が出やすくなるため、別の袋に入れ、雨のあたらないところで保管を。また、紙は一般ごみで廃棄してほしい。

III. アンケート結果

■調査方法

パソコン、スマートフォンから豊中市電子申込システムのアンケートフォームにアクセスし、選択操作および文字入力により回答する。

① 第 1 回アンケート

実施日	アンケート内容	回答者数
9月28日（木）から 10月15日（日）まで	局広報誌『とよなかの上下水道』No. 52 と 広報に関するアンケート	40名 (回答率 80%)

■目的

広報誌の内容や見やすさ、および上下水道事業の興味関心について、お客さまの視点による評価・意見を集約し、広報・啓発活動の改善を図っていくことを目的とする。

■質問内容及び調査結果

A. 「このトンネル、何のため？ 命を守る浸水対策の取り組み」(1ページから3ページ)

Q.1 記事の内容は、わかりやすいですか。

「わかりにくい」を選択された方は、その理由を具体的にお答えください。

また、改善のポイントがあればあわせてお書きください。

選択肢	回答数	割合
① わかりやすい	37	92.5%
② どちらでもない	1	2.5%
③ わかりにくい	2	5%

③と答えた理由・改善点

- 字が小さすぎて見にくい。貯留槽ではなく貯留型の雨水バイパス管にするメリットがわからない。わかりにくい用語が多い。
- 雨水バイパス管工事の必要性は理解できるが、豊中全体を救うためにどれだけの工事が必要で、第一期から何期まで実施する必要があるのかなど、全体像がわからない。

Q.2 この記事は、あなたが知りたいことの参考になりましたか。

「参考にならなかった」を選択された方は、その理由を具体的にお答えください。

また、改善のポイントがあればあわせてお書きください。

選択肢	回答数	割合
① 参考になった	37	92.5%
② どちらでもない	3	7.5%
③ 参考にならなかった	0	0%

③と答えた理由・改善点

(回答なし)

Q.3 「このトンネル、何のため？ 命を守る浸水対策の取り組み」のご意見・ご感想を入力してください。

◇回答内容（一部）

- 普段街で工事を見かけても、その内容がわからず道が狭いな、くらいにしか思っていないませんでした。今回の広報誌で、前回起こった災害に対して改善策を考えて実行していることだとわかり、計画された方、作業されている方に感謝しながら通りたいなと思いました。
- 下水道管の流す力が追いつかないために浸水被害がひどくなっていることや側溝周りにごみが溜まっていると流れ込みにくいことなど、普段そこまで意識を向けて考えたことがなかったので、なるほど納得でした。同時に、浸水被害の軽減のためのバイパス管設置の有効性、工事法についてもよくわかりました。写真と図解でわかりやすかったです。工事の進捗状況のページも興味深く見ました。豊中市の雨量情報のページがあることも今回初めて知ったので、また大雨の日に見てみたいと思います。
- いきなりあれもこれもと情報を詰め込んでいるのでわかりにくい。まずは簡単な模式図でわかりやすく説明してから、さらに知りたければ詳しい情報も見ることができるような、2段階の説明が効果的だと思います。
- 市民の知らないところでいろいろな対策が実施されているのだと感じた。こういった対策にはこれからますます費用が掛かると思うが、人口減少（による水道料金の徴収金額の減少）とどう両立させていくのかを知りたい。
- 台風や大雨に関する被害を、ニュースで見たり聞いたりするので、豊中市の豪雨災害に対する工事内容を知る事が出来て良かったです。自分自身も、日頃から災害に備えて準備しておきたいと思います。
- 地上からどれくらいの深さに雨水バイパス管が設置されているかの記述があってもよかったのではないかと感じた。2期工事で豊中市内に設置する雨水バイパス工事は終了するのか、ハザードマップで内水氾濫の可能性のある地域に今後も敷設するかの情報まで網羅してあれば、なおよかったのではないかと。
- いつも子育てで忙しく色々と読み飛ばしていますが、読んでみると興味深かったです。よく公園や側溝にごみや砂がたまって水が溢れ出ているのをみかけますが、どこに連絡して誰が取ってくれるのだろうと思っています。もしそういう時の連絡先があるなら、通知しやすいように分かりやすく記事で書いてもらえたらと思いました。

- 表紙のTOPにあるトンネル工事中の迫力ある画像が、今回の記事のすべてを物語っているようでインパクトがあり、大変良かったと思います。
- 過去の経験から二度と同じエリアで浸水被害を発生させない為のバイパス管工事、大変大切な事だと私は感銘致しました。その上、施工方法も良く状況を判断されていると思います。近年、時に触れ報道されている線状降水帯の局地的大雨や南海トラフ大地震等に備え、市内全体的に予算の許す限り一日も早く工事が進行して欲しいと私は思います。

B. 「大雨に対する日ごろからの備えも大切です！」について（3 ページ右下部）

Q.4 記事の内容はわかりやすいですか。

「わかりにくい」を選択された方は、その理由を具体的にお答えください。
また、改善のポイントがあればあわせてお書きください。

選択肢	回答数	割合
① わかりやすい	32	80%
② どちらでもない	5	12.5%
③ わかりにくい	3	7.5%

③と答えた理由・改善点

- 情報入手先が一つも示されていないのは不親切なように思いました。
- 図示にしては写真が小さくイメージしにくかった。
- 例としてバツ付きで挙げられている写真がわかりづらいです。よく見て初めてコンビニ袋が詰まっていることが分かりました。

Q.5 この記事は、あなたが知りたいことの参考になりましたか。

「参考にならなかった」を選択された方は、その理由を具体的にお答えください。
また、改善のポイントがあればあわせてお書きください。

選択肢	回答数	割合
① 参考になった	32	80%
② どちらでもない	7	17.5%
③ 参考にならなかった	1	2.5%

③と答えた理由・改善点

- 住居周りの点検は常識だと思う。情報収集が大切だということも常識で、入手先が示されていなければ何の参考にもならない。

C. 各種お知らせ記事 (4 ページ)

「下水道台帳」「ストックマネジメント事業」「市内の小学校に飲み水栓を設置しています」
「直結式給水切替工事助成金制度をご利用いただけます」

Q.6 記事の内容は、わかりやすいですか。

「わかりにくい」を選択された方は、その理由を具体的にお答えください。
また、改善のポイントがあればあわせてお書きください。

選択肢	回答数	割合
① わかりやすい	33	82.5%
② どちらでもない	5	12.5%
③ わかりにくい	2	5%

③と答えた理由・改善点

- 下水道管台帳についてイメージが湧かず、わかりにくかったです。実際に検索もしてみましたが、専門用語が多くて難しかったです。
- 下水道台帳は 6 月に天竺川が白濁したときに参考に見ましたが、このマップで下水道本管の総延長をどうやって知るのかは見当が付きません。なぜストックマネジメント事業と呼ぶのかという部分が知りたいです。飲み水栓については一時不潔になるから撤去あるいは使用禁止の議論があったのではなかったかと思うのですが。給水切替工事については、3 方式の図を横に並べた方がわかりやすかったと思います。

Q.7 この記事は、あなたが知りたいことの参考になりましたか。

「参考にならなかった」を選択された方は、その理由を具体的にお答えください。
また、改善のポイントがあればあわせてお書きください。

選択肢	回答数	割合
① 参考になった	33	82.5%

② どちらでもない	6	15%
③ 参考にならなかった	1	2.5%

③と答えた理由・改善点

- 下水道台帳：下水道本管の総延長をどうやって知るのかはわからない。ストックマネジメント事業：なぜそう呼ぶのかが書かれていない。飲み水栓：不潔になるから撤去、の議論に触れられていない。給水切替：以前に教えてもらったことがある。

D. 局広報誌「とよなかの上下水道」全体

Q.8 誌面のデザインや色合いは見やすいですか。

「見にくい」を選択された方は、見にくい箇所やその理由を具体的にお答えください。

選択肢	回答数	割合
① 見やすい	32	80%
② どちらでもない	7	17.5%
③ 見にくい	1	2.5%

③と答えた理由・改善点

- 1 ページ目のタイトル『とよなかの上下水道』が水色の字で、背景もブルー系なので目立ちにくい。上下水道ということもあり、どうしてもブルー系の文字や背景が多くなるのかもしれませんが、2、3 ページ目は、見やすかったです。特に右下の『大雨に対する日ごろからの備えも大切です！』はよく目立ちますね。

Q.9 文字の大きさについて、見えにくいと思う箇所がありましたら、お答えください。

◇回答内容（一部）

- 文字の大きさや書体など、とても見やすいと思います。
- 少し小さい印象です、大中小の起伏で工夫してはどうでしょうか？
- 文字ではありませんが、「大雨に対する日ごろからの備えも大切です！」の記事の写真がわかりにくい。「雨量情報がわかります」の図も、どのように見えるのかサンプルとしてはっきり見えるようであれば、一度見てみようとならないと思う。またそのページがすぐ見れるよう、QR コードを図の近くにも載せる方が効果的では。
- 沢山のことを皆に伝えたいのは分かりますが、文字を大きくし字数を少なく出来ない

でしょうか。

- 文字の大きさ云々よりも、背景の色が全面的に水色を使用しているため、黒文字が重く感じられ、少々読みづらい感じがします。大事な文章のところは白抜きになっており、その部分はスッキリしているので、今後は、その辺のコントラストを工夫いただければ、高齢者にも読みやすくなると思われます。
- 見やすいと思います。ザックリ内容のわかる大きな文字のトピックが最初に目に入り、そこから詳しく見ていくという流れで見やすかったです。
- やや小さいものもありますが、私は PDF で見ることが多く、拡大して見るできるので、特に問題ありません。SDGs 等もあり、紙面発行は縮小でも良いのかなとも思います。

Q.10 わかりにくい単語や表現がありましたら、お答えください。

◇回答内容（一部）

- 「公共ます」という言葉は初めてでした。ネットで調べると、排水桝の説明がありました。蓋があって排水から固形ゴミを分離し、流す設備なのですね。「飲み水栓」ですが、普通の蛇口とどう違うのですか。図書館などにあるウォータークーラーのことでしょうか？「給水管の増径」もちょっと迷いました。よく読めば、直径を増やす、太くするという意味と理解できましたが。
- 直結増圧式給水、直結直圧式給水
- 分かりにくいな、と思ったものにはきちんと説明があり、図もあったので読みやすかったです。
- 下水道台帳を開いてみましたが、見方がわかりません。開いてみて注目すべき点などを教えていただけたら、面白いと思います。
- 私はモニターに参加するなど関心があるのでじっくり目を通させて貰いましたが、一般の市民はどれくらいの人を読んでもくれるのかと気になります。もう少し字も写真も大きく、話題を絞って編集した方が良いのではと思いました。
- 直結式給水切替工事助成制度の記事が、何度読んでもわからない。何かを助成してくれる制度のようだが、一般市民には意味不明。業者さん向けの記事でしょうか。
- 表紙のタイトルと背景が、同じような色でちょっと見にくく、またタイトルが目立たなくなってしまうように感じます。水をイメージしているのだな、というのは分かるのですが、同化して見にくいよりはコントラストを付ける方が良いのでは？と思いました。
- モニター会議で教わった単語や表現が沢山ありましたので理解が大変良く出来ました。

- 難しい漢字にはふりがなも振ってありますし、配慮されていると思います。

Q.11 今回の広報誌の内容で、興味を持った記事はどれですか。(複数回答可)

選択肢	回答数	割合
このトンネル何のため？命を守る浸水対策の取り組み	37	92.5%
市内の小学校に飲み水栓を設置しています	23	57.5%
大雨に対する日ごろからの備えも大切です！	21	52.5%
直結式給水切替工事助成金制度をご利用いただけます	11	27.5%
下水道台帳	10	25%
ストックマネジメント事業	7	17.5%
特になし	1	2.5%

Q.12 ご意見・ご感想がありましたら、自由に入力してください。

◇回答内容（一部）

- 広報にもう少し力を入れたらと思います。
- 浸水対策進捗、浸水対策想定雨量、下水道管更新進捗、使用料など、周辺自治体や全国平均と比較した情報が知りたいと思いました。色の数が多く、見にくいと感じました。
- 子ども向けにもこんな資料があればいいなと思いました。
- スマートメーターの導入等により長期的な視点で事業の効率化を図ってほしい。
- 飲料水が塩素を含んでいることで安全を保っていることをもっと説明することが必要と感じています。
- “鉄のモグラ”の活躍ぶりのご紹介は、今後も折を見て第2弾もお願いします。その際に、地下16m辺りにもぐって、横に斜めに高低差もつけながらといった詳細なモグラの一日や一年の生態も付け加えていただけるともっと理解しやすくなるのではと思います。モグラの気持ちになりきって面白おかしく擬人的描写の程、宜しくをお願いします。
- 全体的に地味で硬い印象の広報誌。モニターをやっていなかったら、もしかするとスルーしていたかも。現に、家族は読もうとしなかったです。表紙の色合いが暗目だったからでしょうか、ちょっと『引き』が弱かったみたいです。
- 上下水道局への相談、問い合わせ先の案内があったので、困った時に相談出来るので

助かると思う。保存しておくようにしたい。

E. その他

Q.13 以下の各テーマから興味のあるものをお選びください。(複数回答可)

<A : 水道>

選択肢	回答数	割合
1. 水道料金	20	50%
2. 水質 (水源、水道水の基準など)	20	50%
9. ミネラルウォーターやスーパーで配布している水	17	42.5%
8. 水道管路や浄水・配水施設の老朽化	16	40%
3. 給水装置のトラブル対応方法 (蛇口の水漏れなど)	12	30%
4. 浄水処理のしくみ	12	30%
5. 水道施設の紹介	12	30%
6. 水道水に含まれる塩素の役割	10	25%
7. 受水槽の点検や掃除	8	20%
10. その他 (100文字まで入力可能)	3	7.5%

「10.その他」の回答内容

- PFAS などの含有がないか
- フッ素化合物
- 住んでいるマンションの給水が何式なのか (業者などに確認せず) 簡単に知る方法

<B : 下水道>

選択肢	回答数	割合
2. 水質 (放流規制、排水の基準など)	21	52.5%
7. 雨水浸水対策	19	47.5%
4. 下水処理のしくみ	18	45%
1. 下水道使用料	17	42.5%
8. 下水管路や処理施設の老朽化	14	35%

選択肢	回答数	割合
3. 排水設備のトラブル対応方法（下水の詰まり、臭いなど）	13	32.5%
6. 下水道の役割	11	27.5%
5. 下水道施設の紹介	10	25%
9. その他（100字まで入力可能）	2	5%

「10.その他」の回答内容

- マンションでの下水管理
- 近所の至るところに仕切り栓が設置されていますが何を仕切っているのでしょうか？
また 1m 四方に何ヵ所もあるのですが何故そんなに必要なのですか？

<C：その他>

選択肢	回答数	割合
2. 災害対策（地震、風水害）	31	77.5%
3. 環境保全の取組み	22	55%
4. 局のイベントや広報活動	15	37.5%
6. 水回りの民間業者	11	27.5%
1. 工事	9	22.5%
5. 局の財政状況	8	20%

Q.14-A 上下水道局のホームページを見たことがありますか。

選択肢	回答数	割合
① 見たことがある	30	75%
② 見たことがない	10	25%

Q.14-B 上下水道局のホームページの情報は見つけやすかったですか。

「見たことがある」を選択された方にお尋ねします。

必要な情報は見つけやすかったですか。

あてはまるものをひとつ選んでください。

選択肢	回答数	割合
① 見つけやすかった	18	60%
② 見つけにくいがなんとか見つけれられた	9	30%
③ 見つけられなかった	0	0%
④ 毎月配信されるお知らせメールのリンク以外は見ていない	3	10%

Q.15 上下水道局が発信している動画を見たことがありますか。(複数回答可)

選択肢	回答数	割合
1. 組立式給水タンクを組み立てよう	20	50%
10. どれも見たことがない	18	45%
8. アクッピーと一緒に知ろう！学ぼう！とよなかの水道 ろ過実験編	4	10%
7. アクッピーと一緒に知ろう！学ぼう！とよなかの水道 沈でん実験編	3	7.5%
3. 寒波への備え	2	5%
4. 漏水の確認方法	2	5%
5. アクッピーと一緒に知ろう！学ぼう！とよなかの水道 (全編)	2	5%
6. とよなかの水道 アクッピーの水の旅 (概要編)	2	5%
2. 緊急漏水時の止水方法	1	2.5%
9. アクッピーと一緒に知ろう！学ぼう！とよなかの水道 残留塩素実験編	1	2.5%

Q.16-A あなたが利用している SNS を以下の中からお選びください。(複数回答可)

※投稿をせず、閲覧だけの場合も含まれます。

選択肢	回答数	割合
4. LINE	35	87.5%
5. YouTube	27	67.5%
3. Instagram	20	50%
1. Facebook	16	40%
2. X (Twitter)	9	22.5%
6. TikTok	6	15%
8. SNS は利用していない	2	5%
7. その他	0	0%

Q.16-B LINE セグメント配信で発信された上下水道局の情報を見たことがありますか。

Q16-A で「4.LINE」を選択された方にお尋ねします。

選択肢	回答数	割合
① 見たことがある	5	14.3%
② 見たような気がするが覚えていない	9	25.7%
③ 見たことがない	21	60%

② 第2回アンケート

実施日	アンケート内容	回答者数
2月9日（金）から 3月3日（日）まで	局広報誌『ミズトキ』Vol.13 と 広報・上下水道モニター活動に関するアンケート	32名 (回答率 64%)

■目的

広報誌の内容や見やすさについて、お客さまの視点による評価・意見を集約し、広報誌の改善を図っていくことを目的とする。また、広報や上下水道モニター活動について、お客さまによる意見・要望を集約し、募集・運営方法の改善を図っていくことを目的とする。

■質問内容及び調査結果

A.上下水道局広報誌「ミズトキ Vol.13」について

Q.1 「ミズトキ」の中で、興味を持った記事はどれですか（いくつでも選択可）。

選択肢	回答数	割合
表紙「シーちゃんとウーちゃんの下水道の旅」(迷路)	11	34.4%
流されたわたしたちや汚れた水は、どこへいくの？	25	78.1%
アクッピィからのお願い	15	46.9%
まだある 下水処理場のすごい工夫！	24	75%
ほかにもあるよ 下水道の役割	16	50%
ナルホド！下水道の話	15	46.9%

選択肢	回答数	割合
ドウナル?・キニナル?・ナンデ?下水道の話	17	53.1%
モニター募集中 令和6年度(2024年度)豊中市上下水道モニター	5	15.6%
随時施設見学を受け付けています	9	28.1%
特になし	0	0%

Q.2 「ミズトキ」を読んで、どのように感じましたか。

選択肢	回答数	割合
おもしろい	17	53.1%
まあまあおもしろい	14	43.8%
どちらでもない	1	3.1%
あまりおもしろくない	0	0%
おもしろくない	0	0%

Q.3 「ミズトキ」について、ご意見や、ご感想がありましたら自由に入力してください。

◇回答内容(一部)

- 汚水をキレイにする費用・内訳は、全国平均や大阪平均との比較を知りたいと思いました。5ページまでと6ページ以降のフォントを統一すると見やすくなると思いました。
- もう少し分量を多くして、上水や下水道の処理について専門的なデータも添えて解説していただくのも良いかなと思います。
- 表紙も含め前半では子ども向けにイラストやフリガナがふってあり、後半は大人向けの記事となっていて、児童が学校で配布されたものを持ち帰り、保護者と一緒に読む設計になっているのですね。活字も大きく、老眼でも読みやすかったです。個人的には一年間のモニターを通して、見学させていただいた内容等が改めて紹介されており、関心を持って読むことができました。
- 下水の仕組みはわからなかったが、いろんな技術で環境を守っているということを理解できた。トイレの廃棄物がどのようにきれいにされているかは非常に重要な問題だと思っているので、今回の冊子は非常にためになると思います。もっと広報してもいいと感じました。上下水道モニターに参加し、水の大切さとどのように管理されているかを理解できてよかった。
- 汚水をきれいにする金額(91.51円/m³)が水道料金にどのようにつながるかが解れば良

いと思います。

- 全体的にきれいで分かりやすく、非常に素晴らしい。以前の「ミズトキ」をバックナンバーで読ませて戴いたが、今回のものは特に良かった。子どもを意識して作成してあるように思うが、所々に、もう少し専門的な詳細を追加してもらったら、さらに興味深く拝読できるように思います。今後も、水そのものに着目して編集されたものを期待します。
- 水の循環の話、そのために莫大な費用がかかっていること、猪名川流域下水道原田処理場と庄内下水処理場合わせて一日約3千280万円ものお金が使われていることに驚き、肉眼で見る事が出来ない微生物の凄い働きにただただびっくり。これからは水の使い方を心掛けたいと思っています。
- シーちゃん、ウーちゃんはいただけないなあ。
- 「ミズトキ」は斬新な発想で、毎回興味深く拝見させていただいております。行政の啓蒙らしくない点が評価されます。今後も思わず手に取りたくなる企画を期待しております。
- シーちゃんとウーちゃんの旅にした所が面白かったです。ミズトキの数枚で上手く内容を表していると思います。毎回ユニークなので楽しみです。
- 子どもも学校からミズトキを配布されて持ち帰りましたが、今回は特に表紙に惹かれたようで、自ら読んで楽しんでいました。イラストや全体的な雰囲気も可愛くて、年代問わず読みやすい冊子になっているなど感じました。モニターで親子共に施設見学に参加させていただいたので、一緒に読みながら、ここ行ったね！これ見たよね！と、盛り上がりました。
- 冊子が大人向けにしては子どもっぽく、子ども向けにしては、漢字や文字が小さくて中高生向けっぽい感じがします。中高生向けであればいいのですが、小学生にも見てもらうにはもう少し娛樂風にしたほうがいいかな？と思いました。全体的にはキャラクターがいて楽しそうな雰囲気は感じました。年長の子どもは、表紙の迷路とキャラクターは見ていましたが、内容は読んで説明しても少しも頭に入らない感じでした。
- 書いてある文字は読めるのですが、少し小さいような気がします。最初のページの図も細かすぎるかも。
- 今回のテーマ「下水道の旅」は、能登半島地震のこともあり、実にタイムリーな企画となっており、改めて興味深く各種の記事を隅々まで読むことが出来ました。命の水、水道水も大事ですが、衛生管理の面からも下水道の大切さも痛感した次第です。「ほかにもあるよ下水道の役割」の記事は、豪雨などの災害時に豊中市として、如何に市民生活を守るかといった観点から、もっと脚光が当たっても良い事業だと思いました。

なお、「汚水をキレイにする費用はどのくらい？」の記事は、コスト構造の訴求のみならず、1tの水は、個人は1人あたり、月の下水道使用量に換算するとどの位のコストがかかっているのか等もう少し具体的なイメージがつきやすくしていただいた方が、インパクトがあったように思います。最後に、いつもいつも私たち市民の命の水を支えていただき、ありがとうございます。

- 私は今回モニターに参加したので「ミズトキ」も関心を持って拝読しましたが、参加していなければ果たして読んでいたかどうか？普段関心のない人にどうやってページを開けさせるかが大きな課題だと思います。表紙をもっとインパクトのあるものに工夫するとか？普段何気なく使っている下水道ですが、6ページの汚水処理をするにはこれだけ費用がかかりますというのが入り口になるかも知れません。
- 写真や図を沢山用いて小さな子どもにも興味が持てる内容になっている点がよい。また、私たちが利用して排水した水がどのような行程を経て処理され、循環しているかを再認識できたのがよかった。
- 「下水道の旅」、すごいです。昔、「もし下水道がなかったら？」を子どものもとに見ていたから本当にすごいです。上水もですが、下水のほうがお金がかかるのは当然だと思います。
- 下水道に流してはダメなものがあるとわかっているけど、写真などを使ってわかりやすく説明してあるのでとても有難いです。
- 「流されたわたしたちや汚れた水はどこへ行くの？」の記事が、子どもでも読めるように作ってあるためか、一度学んだ内容だからか、とてもわかりやすく頭に入ってきました。初めて聞く言葉に頭を回転させながら聞いていたモニター会議の講義のことを思い出しながら、改めて復習させていただきました。

Q.4 今後、「ミズトキ」にどのような記事を掲載してほしいですか。自由に入力してください。

◇回答内容（一部）

- 世界の水道との比較、PFAS問題、マイクロプラスチック問題、WHOの飲料水のリスク管理基準など、子どもにもわかりやすく解説して欲しいです。
- 健康に関わるトピックスと水環境（有機フッ素化合物、新型コロナ、大腸菌、薬剤耐性菌）

日本全国・海外の先進取り組みで、豊中市では取り組んでいないこと

上下水道経営・技術に関わる数字について、豊中市と日本平均・大阪平均の比較

合流式・分流式のメリット・デメリット

- 反応タンクの微生物について、個々の働きや特徴など詳しく解説されれば、面白いかなと思います。
- 能登半島地震では現地で断水が続いていることから、災害時の給水活動や各家庭での備えについて、改めて喚起する内容を掲載してほしいと思います。すでに過去に掲載済みかもしれませんが、定期的にリマインドすることが大切だと思います。
- カルキの特集（働き、量、効果持続時間、酸化、人体への影響、カルキ抜き、などなど）、東南海地震に向けた上下水道局の取り組み。
- 今回のように分かりやすく又話しやすく我々市民に当局の努力を伝えて欲しいと思う。
- 水道管取り替え工事の工法
- 豊中にある、浄水場、配水場の仕組み等を紹介しても良いのではないのでしょうか。施設見学の予習にもなりますし、モニターをしたことがある方は「ここ行った事あるよ」と話の種になるのではないのでしょうか。
- 海外の水道事情との比較
- 見開きページで読める絵本（もちろん下水の内容）だと低学年の子どもも読みたくなるのではないかとと思いました。
- 再生可能エネルギー、未利用エネルギーについてももう少し詳しく知りたい。未利用エネルギーについては、使うために新たにエネルギーを使うのでは意味がないと思うので、難しいと思われるが。
- 全体的に字を大きくされた方が、もっと読みやすいと思います。
- 経営についてのまとめ情報を掲載して欲しい。上下水道共に値上げになりそうだと感じていますが、その検討状況が議事録とか報告書を読まないとわからないのでは関心が持てないです。
- 淀川（大阪広域水道企業団）を、もっと探検してください。
- 子ども対象のモニターは募集しないのでしょうか。
- 私は、マンホールが好きなのでマンホールの記事があったら嬉しいです。
- 働いている人が日々の仕事で大変な事や困る事を知ることが出来ればと思います。
- 災害時の対策や、上下水道が止まった時の対応方法、工夫を毎回「災害対策コーナー」みたいな感じで定期的に載せてほしい。
- 小学生の上下水道施設の見学の様子や感想(イラスト入りの日記)などが載っていたら面白いなと思いました。また、特徴のある他市や他府県の上下水道施設の紹介記事なども読んでみたいです。

B. 広報について

Q.5 普段、ホームページを見るときに最も使う端末はどれですか。

選択肢	回答数	割合
パソコン	12	37.5%
スマートフォン	19	59.4%
タブレット	1	3.1%
その他	0	0%

Q.6 新しくなったホームページに親しみやすさを感じますか。

選択肢	回答数	割合
親しみやすさを感じる	24	75%
どちらでもない	8	25%
親しみやすさを感じない	0	0%

Q.7 新しくなったホームページで、「上下水道モニター通信」のページをご自身で探してご覧いただきお答えください。情報は探しやすくなったと感じますか。

選択肢	回答数	割合
探しやすくなったと感じる	21	65.6%
探しやすさは以前から変わらないと感じる	8	25%
探しにくくなったと感じる	1	3.1%
探すことができなかった	2	6.3%

Q.8 上下水道局ホームページについて、ご意見や、ご感想がありましたら自由に入力してください。

◇回答内容（一部）

- イラストのワニがマチカネくんに似ていないような気がします。
- 「キーワードから探す」の上に表示されているバナーのサイズが大きすぎると感じました。半分から1/3くらいでも良いのではないのでしょうか。
- 情報は整っているように思います。ただ、申し訳ないのですが、モニター活動で得た

情報で十分であって、それ以上調べることはあまりなく、ほとんどホームページは利用していませんでした。今後は疑問点があれば、活用したいと思っています。

- アクッピーの絵がとてもかわいく、親しみが持てます。アクッピーグッズを作ってほしいです（笑）

マンホールカード配布のコーナーについてですが、上下水道局本庁舎での配布のことは書かれていましたが、確かスカイランド HARADA でも配布していたと思いますが…あちらのマンホールカードは、このホームページの管轄外だったのでしょうか。

（事務局注：スカイランド HARADA で配布するマンホールカードの情報は、局ホームページではなく、豊中市ホームページ内のスカイランド HARADA の紹介ページの中にあります。

https://www.city.toyonaka.osaka.jp/shisetsu/suidou/skyland_harada/index.html)

- 今回はじめて見ました。よくできています。
- 各照会先に時間限定で良いので有人チャットがあれば助かります。
- 上下水道事業については、まだまだ知らない事項が多く、上下水道局のホームページが参考になっております。
- デザインが良くなったと思う。
- 自然災害が発生した時は、それぞれ影響の無かった府、県などで水を援助出来るシステムが有るのが大切だと能登半島地震で解った。豊中市上下水道局からも行ってましたよね。電気がないと困りますが、水は命に直結しているのを再確認しました。
- 節水の仕方を記載してほしい。
- 情報発信については、実務で必要なこと、水道事業の実際を紹介、未来指向について（SDGs等）が、要領よくまとまって表現されていることが望ましいと思っています。
- 今まで見ていたものがどこにあるのか、わかりにくくなりました。しばらくはあちらこちらと覗く必要がありそうです。サイトマップで一覧できればかなりの助けになると思うのですが、今のサイトマップは見えていない部分が多くて探しにくいです。トップページには無駄が多く、情報が少ないと感じます。
- 何か問題発生時の工事業者は役に立ちそうです。
- 動画を充実したらいいと思いました。
- マチカネワニを消しても、次のステップに移るとまた出てくるのが少し面倒に感じた。
- 老眼なので文字がほどよい大きさやイラスト、背景などとても見やすいです。
- 見やすく、わかりやすいホームページなので利用者には、とても助かります。
- マチカネ君のイラストもあり、やさしい感じがする。区分けもわかりやすいと思う。水漏れで検索した時に指定業者一覧が出てくれるといいと思う。

- 「メニュー」ボタンを押すと「multilingual」のページにアクセスできることを見つけましたが、トップページに直接「multilingual」のボタンを表示するか、「メニュー」ボタンに「menu」の表示をした方が、日本語が母国語ではない海外の方には見つけやすいのではないかと思います。

Q.9 スマートフォンをお持ちですか。

選択肢	回答数	割合
スマートフォンを使っている	30	93.8%
スマートフォンは持っておらず従来の携帯電話を使っている	1	3.1%
スマートフォンも携帯電話も持っていない	1	3.1%

Q.10 「スマートフォンを使っている」を選択された方にお尋ねします。次に挙げる市公式スマートフォンアプリのうち、ダウンロードしているものはありますか。

Q10-A マチカネポイント

選択肢	回答数	割合
ダウンロードして使っている	22	73.3%
ダウンロードしたが使っていない	1	3.3%
ダウンロードしていないが興味はある	5	16.7%
ダウンロードする予定はない	2	6.7%

Q10-B 子育て・子育て応援アプリ「とよふぁみ」 by 母子モ

選択肢	回答数	割合
ダウンロードして使っている	1	3.3%
ダウンロードしたが使っていない	1	3.3%
ダウンロードしていないが興味はある	4	13.3%
ダウンロードする予定はない	24	80%

Q10-C ごみ分別アプリ「さんあ〜る」

選択肢	回答数	割合
ダウンロードして使っている	5	16.7%
ダウンロードしたが使っていない	1	3.3%
ダウンロードしていないが興味はある	12	40%
ダウンロードする予定はない	12	40%

Q10-D 道路損傷等通報アプリケーション「まちカメくん」

選択肢	回答数	割合
ダウンロードして使っている	1	3.3%
ダウンロードしたが使っていない	0	0%
ダウンロードしていないが興味はある	15	50%
ダウンロードする予定はない	14	46.7%

Q10-E アスマイル

選択肢	回答数	割合
ダウンロードして使っている	6	20%
ダウンロードしたが使っていない	2	6.7%
ダウンロードしていないが興味はある	8	26.7%
ダウンロードする予定はない	14	46.7%

C. 上下水道モニター活動について

Q.11 今年度の上下水道モニター会議では、施設見学を含めて会議を6回開催予定ですが、開催回数についてどのようにお考えですか。

選択肢	回答数	割合
多い	1	3.1%
ちょうどよい	29	90.6%
少ない	2	6.2%

Q11-b Q11 の回答の理由や、会議で取り上げてほしい内容を入力してください。

回答の理由（一部）

- 一年間で6回ということで、平均すると2か月に1回程度で、ちょうどよかったと思います。（他2名）また、真夏の暑い時期を避けていただいていたので、参加しやすかったです。
- 会議が平日なので日程調整が難しいです、土日を希望します。
- 負担なく楽しく参加できたと感じているので。
- 仕事で行けない。
- 日程の都合で会議には中々参加出来なかったが、見学の前に会議を入れて貰えたのは嬉しかった。
- 会議の回数は負担にならなかったし、次はいつかなと楽しみになる間隔だった。

会議で取り上げてほしい内容（一部）

- 街の意外なところに水道関連施設があり、驚きもありました。南海トラフが発生した場合、どういう状態になるのか、想定しているシナリオについて教えていただきたいです。
- 会議以外で市民参加（ボランティア情報）などの記載があれば見たいです。
- 設備の見学などを実施していただいたので、上下水道についての理解が進み、非常に有益であった。説明だけでは、どうも忘れてしまう（復習が必要）。追加するなら、広域水道企業団の規模の大きい浄水場も見学したい。
- 個人で見れないような施設、雨水バイパス管路などが見れるとありがたいです。
- 各家庭に届く水の過程。例えば、大阪広域水道企業団から買った水が、大きな円管から細円管に至るまでの苦勞と努力のことが知りたい。
- 施設見学3回の内、違う所に行きたいです。特に私の家の近所の庄内下水処理場に行ってみたいです。
- 企業の公害対策（川の汚染）、水資源の今後の見通し、少子高齢化、水道インフラの老朽化が進む中での水道事業の見通し
- 以前濾過実験をさせていただきとても楽しかったです。自宅で再現してみたいので、身の回りにあるものでどうやって作るのか、作り方などのレシピがあると嬉しいです。子供の夏休みの学習などにも使えそうです。
- 見学が大きなウェイトを占めていて、意見交換の時間が少ないと感じました。
- ダム見学

- 豊中の水についていろいろ勉強になりました。毎回、お土産の「めっちゃおいしい大阪の水」もおいしかったです。あれはどこで売っているのですか？
- 施設見学は大変興味深く、知己を深めました。実験も楽しく学べたので、体験型の学習を増やすのもいいかな、と感じます。
- 水道料金の市町村比較説明や、どうやったら安くなるのか？をもっと知りたいです。
- 会議では、地球にやさしい活動をするためにはどのようなことができるか知りたい。例えばプラごみを洗ってプラごみで出すのか、燃えるゴミで出すのかどちらがいいのかなど。

Q.12 今年度の上下水道モニター会議では、アンケートを2回実施しました。アンケートの実施回数についてどのようにお考えですか。

選択肢	回答数	割合
多い	1	3.1%
ちょうどよい	29	90.6%
少ない	2	6.2%

Q.13 今年度、上下水道モニターとして活動されて、上下水道局への印象は変わりましたか。

選択肢	回答数	割合
良くなった	30	93.8%
変わらない	2	6.2%
悪くなった	0	0%

Q.14 今年度のモニター活動を通じて、最も印象に残ったことは何ですか。

◇回答内容（一部）

- 自分以外の出席者の質問・意見を聞いて、自分とは異なる視点に気づかされたことが面白かった。
- やはり、柴原浄水場と原田処理場の見学です。大量の水道水や下水が効率的に処理される様子を実感でき、皆さんのお仕事の大変さもよく分かりました。
- 市内各所にある各施設の見学が、印象に残りました。上下水道事業というとどちらかというと地味な印象（先入観）を持っていましたが、太陽光発電や処理時のガスの再

利用など、「守り」だけでなく「攻め」の事業もあるのだなあと思いました。

- 何気なく使っている水が、大規模設備で処理されているのが新鮮でした。もっと PR すると、水の大切さ、ありがたさの理解を得ることができるものと思います。
- 最も印象に残ったのは、上下水道局関係者が、モニター会議のためにいろいろ準備をして、丁寧に説明していただいたこと。設備見学を実施していただいて、理解が進んだ。
- 印象に残ったことは、下水処理場で微生物が水を綺麗にしてくれていることです（他 2 名）。処理場を見学した時、顕微鏡で動いている微生物を見て「微生物くん、ありがとう！」という気持ちになりました（笑）
- 野畑配水場。すぐ近くに住んでいます。何度も配水場の前を通っています。いつも門扉は閉じられていて、人気も感じられません。「ここ、一体何なんやろ？」とずっと不思議に思っていました。今回見学できて、心のもやもやが晴れてスッキリしました。
- 上下水道事業は多くの関係者のご尽力で、支えられております。特に下水への污水放流については、市民の協力で処理方法の軽減が出来ることを学びました。
- 給水タンク車から予備のタンクを組み立てたのが一番印象的で、友人にモニターを是非勧めようと思ったきっかけになりました。柴原浄水場で私たちの水を「金魚さん」が守ってくれていることに感謝いたしました。
- 知らないことばかりだったので、全てが勉強になりました！担当の方々が、皆さま本当に対応が親切で感じが良くて、感謝しかないです。
- 自分が思っていたよりも高いレベルで水道水が処理されている。日本ではほぼ使い放題の水であるがこれだけの水量を処理している上下水道局には感謝しかない。水が使えない暮らしを体験したことのない子どもたちに、水の大切さをわかってもらうにはどうしたらいいか考えるよい機会となった。
- 印象に、と言うか、全部参加したかったのですが、開催が平日昼以降だと、子どもの帰宅と被って参加できなかつたのが心残りです。土曜日開催で子どもと一緒に見学できるのはとても良いと思いました。
- 一般には入れない所を見学させていただき、より一層水の大切さを知ることが出来た。
- 給水車見学と体験。災害時に有効と思いました。
- 能登の震災で一番困ったことが断水というニュースを連日聞き、心が痛みました。神戸の震災で、3日の断水でさえ大変だったのに。豊中の上下水道局の方が、1月3日から、石川県に支援に入られたとネットで知り、本当にご苦労様です。水は、人間にとって、とても大切なものだとあらためて思いました。
- 第一回のモニター会議が印象的でした。水道に関してすごく意識が高い方ばかりで、

とにかく圧倒されました。私もしっかり学ばないと、と感じました。

- 災害時の給水作業。テレビでは見たことがあったが、実際に給水手順を体験できた。
- 浄水過程をろ過実験で自分でやってみたことが印象に残っています。浄水場の中で行われていることを、ミニチュア版で実際に目で見てイメージできました。

今まで何気なく通っていた場所に、水道施設(柿ノ木配水場や新田配水場)があることを知ったことは、私の中では大きな発見でした。

最初の会議の自己紹介の時に、参加者のお一人の方が「うちも上下水道局さんも広報ベタなんです。せっかく良いことをしているのに…」と話されていたことも印象的でした。今回モニターに参加したことで、上下水道事業、施設、活動や取り組みについて知ることができて、とてもいい機会となりました。これからもっともっとこのモニターに参加される方が増えて、市民の皆さんが上下水道のことを考えたり知ったりするチャンスが増えること、そして参加したモニターさんが上下水道の広報の一役を担うことができたらいいなと思います。

Q.15 モニター活動全般について、ご意見やご要望がありましたら、ご自由に入力してください。

◇回答内容 (一部)

- いろいろお世話いただいて、上下水道局のスタッフの方は大変だったと思いますが、市民との関わりも大切だと思いますので、今後も継続していただきたいと思います。
- 会議室での質疑の時間が足りていないように感じたので、説明の時間を少し短くしても良いと思いました。後日メールでの質問だと、より細かいニュアンスが伝わりにくいです。
- モニターOB・OG 向けの再会の集いのようなものがあれば嬉しいです。これまでのモニター会議では見学できなかった場所の見学や、新しい事業の紹介等、上下水道局のその後の活動に接する機会があれば、継続的な関心を持っていただけると思います。ぜひそのような企画を楽しみにしています。
- 全国の上下水道処理の実態を教えて欲しい。日本の技術を利用して親日の国を支援できないものかと感じた。もしそのような事例があれば教えて欲しい。
- 来場の交通手段に自家用車が使いたいですが、予約制でよいので駐車場の確保が出来ればうれしいです。
- 老朽化と耐震化に興味があり、モニターに応募したが、深く理解出来なかった。どの程度の耐震性能があるのか、具体的な破損の想定は出来ているのか、能登半島は、未だに水不足だが、豊中で破損が起こった場合には、短時間で復旧できるのか？ など

などについて勉強していきたい。

- とても良い活動だと思います。引き続き、続けてください！市民の上下水道に関する知識が増えると良いなど、思います。またいつか、参加したいです。ありがとうございました！
- モニター会合においては何時もスムーズに運営いただき感謝します。
- 秋ごろの土日開催のモニターは、子どもの学校行事と被ることがあるので、主婦が多い場合は、検討していただけたらと思います。
- モニター活動ということですので、もう少し参加者が主体的になってテーマを設定して、一年の成果発表を3月に実施するなど、市民の力を借りたら良いと思いました。
- スケジュールの設定が参加しやすい日時で助かった。モニター間の交流を深めるやり方があれば良かったと感じます。
- モニターの参加者を増やす工夫をされることを希望します。弟にも薦めます。参加するかどうかは分かりませんが。
- 今回初めて参加した上下水道モニターで、職員の皆さんが毎回丁寧に上下水道事業について伝えようとしてくださっていたので、本当に素敵な取り組みだなと思いました。上下水道について知識のある方から、一から教えてくださいの私のような市民さんまで、いろいろな方が参加されていたように思います。質問タイムでは積極的に質問されている方も多く、私はいつも講義を聞いてなるほどなあと受け身でいたので、会議の前に少し予習していけば良かったなあ、個人的な感想です。資料を事前にいただけたら、目を通しておくことができるので、更に理解が深まるかなと思いました。

Q.16 モニターの任期が終わっても、引き続き活動できるとしたらどのような活動に興味がありますか（いくつでも選択可）。

選択肢	回答数	割合
局が行うテスト事業のモニター	25	78.1%
災害時の応急給水活動補助スタッフ	10	31.3%
局が行うイベントの補助スタッフ	9	28.1%
局が行う水道出前教室の補助スタッフ	9	28.1%
局広報誌の企画・編集	7	21.9%
局広報誌の読者モデル	4	12.5%
その他	1	3.1%
任期終了後の活動は難しい	5	15.6%

その他

- 時間（と、体力・能力）が許せば、なんでもやります！

以上が上下水道モニター年間活動報告書です。
1年間、活動いただきまして、ありがとうございました。